

○申請者の概要

(フリガナ) 名称(商号又は屋号)	チ バコウギョウカブシキガイシャ ちば工業株式会社
----------------------	------------------------------

※欄が不足する場合は、適宜枠を縦に広げてください。ただし、本書全体で概ね8ページまでに収めてください。(欄外には記載しないでください。)

① 申請する補助事業(生産性向上)の種類(該当の番号に○を付けてください。)	
1	省人化(業務効率化)
2	生産量の増大
③	新事業展開・新商品開発
② 現在事業を行っている事業所の住所	
千葉県千葉市中央区市場町〇—〇	
③ 補助事業を実施する事業所の住所(②と同じ場合は、同上と記載)	
同上	
④ 現在の事業の概要	
※現在製造している製品、提供している商品・サービス等を具体的に記載してください。	
【事業概要】	
<p>当社は昭和49年に創業して以来、千葉県千葉市で50年続く金属加工業を営んでいます。創業当初より、主に眼鏡のフレームの製造に携わってきました。</p> <p>現在は先代から事業を引き継ぎ、2代目社長として地域に居住する従業員10名とその家族を支えながら、事業の維持・拡大に向け邁進しています。</p>	
【提供している商品・サービス等】	
<p>当社は主に眼鏡フレームの生産を行っており、受注生産体制をとっています。主な工程は、形状切削→フライス→R付け→研磨→組立となります。</p> <p>眼鏡業界からの受注が全体の売上げの8割を占めています。2023年度の売上は、〇億円(純利益△百万円)でした。</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 100px;">製品例 (写真など)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 100px;">保有設備 (写真など)</div>

⑤ 生産性向上に向けた取組(補助事業)の必要性(自社の強み・弱み、課題、機会 等)

【問題・課題の背景】

まず、外部環境と内部環境は以下の通りです。

	プラス要因	マイナス要因
外部環境	<機会> ・眼鏡市場の高級化 ・医療全体に対する高い関心	<脅威> ・コンタクトレンズの需要増 ・高級化に伴う同業他社との競争激化 ・部品・材料調達、物価が不安定
内部環境	<強み> ・材料調達から加工・組立まで一貫した生産体制 ・長年の金属加工業で培った技術の蓄積 (チタン加工の知見など)	<弱み> ・取引先の固定化 ・製造ラインの自動化の遅れ

眼鏡市場は、年率2～3%の伸長を続けています。眼鏡レンズのカラー、偏光、調光などの高機能化と共に、フレームの高価格化も進み、単価は上昇傾向にあります。一方で、今後、商品の選別化も進む可能性があり、同業者間での競争激化も予想されます。

【問題点】

現在の対象市場は、伸長を続けているもののフレームの、高級化・高機能化を背景に、今後、競争は激化する恐れがあります。

また、単一市場に依存する現状は、大きな経営上のリスクと考え、今までに培った技術を応用し、新たな市場への進出を急ぐ必要があります。

【課題と解決方針】

難加工といわれる眼鏡フレームの製造で培ったチタン系金属の加工技術を駆使して、医療分野への進出を図ります。医療関連部品の引合い(P4を参照)に対応していく計画です。すでに、チタン加工を行ってきた縁で、医療関連企業からチタン製部品の問い合わせがあります。この機会に、必要な加工機器や測定器を購入し、新事業により経営上のリスクを分散し、売上・利益の拡大を図ります。

医療分野は、高付加価値が期待される市場でもあり、今回の新事業をきっかけに、医療分野事業を第二の柱に育成していく計画です。

⑥ 導入する設備等の概要

※製品名、性能・スペック等を記載してください。

1) 旋盤加工機 ○○○○○

2) 三次元測定機 ○○○○○

対象設備の仕様（写真など）及び必要な理由

1) 旋盤加工機

2) 三次元測定機

⑦ ⑥で導入する設備等によって期待される効果、新事業・新商品の計画

※①で1又は2を選択された方は、どのように生産性向上が達成される見込みなのか、具体的に記載してください。

※①で3を選択された方は、新事業又は新商品の詳細や、実施計画を具体的に記載してください。

既に取り組んでいる事業や、製造している製品、提供しているサービス等は、既存事業とみなされますので、「新事業展開・新商品開発」とは認められません。審査において、既存事業であることが判明した場合、不交付となりますので、ご注意ください。

1. 全体スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新製品仕様・価格打合せ	→								
交付決定		→							
新製品受注			→						
関連資材の調達				→					
製造装置・測定器の納品					→				
新製品テスト・サンプル製造						→			
新製品の生産開始							→		

2. 新製品のイメージ図及び仕様

3. 新事業の効果

医療用チタン部品 ○○○

仕様:○○○○

売上・利益想定額 初年度 売上○○万円 粗利益○○万円 (○○pcs)

2年度

3年度

4年度

5年度

参考:2023年度 売上○億円(純利益△百万円)

⑧ 補助事業の実現可能性

(資金調達内訳)

自己資金	0,000,000円
外部調達	0,000,000円

※事前相談

済(相談先金融機関:○○銀行)

未

(実施スケジュール)

※表を用いても構いません。

実施スケジュールは以下のとおりです。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
見積・装置選定	→								
交付決定		→							
発注			→						
システム登録				→					
テスト・納品					→				
説明会						→			
本稼働							→		